



解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

ここまで学習した課題を解決するために、
日本の企業^{きぎょう}が世界的な取り組みをしています。



UCC

Every coffee, every moment

UCC 上島珈琲株式会社

コーヒー、紅茶、ココアの輸入や加工、販売や、
缶^{かん}コーヒー等の飲料の製造、販売^{はんばい}を行っています。



ほかにも、海外に直営農園などの生産国との協業、
品質コンテストなど生産国への支援、生産国の魅力^{りょく}を発信する PR など、様々な活動を行っています。





解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment



どちらかを選んで調べてみよう

ここではUCCの2つの取り組みを紹介します。グループに分かれて、くわしく調べてみよう。

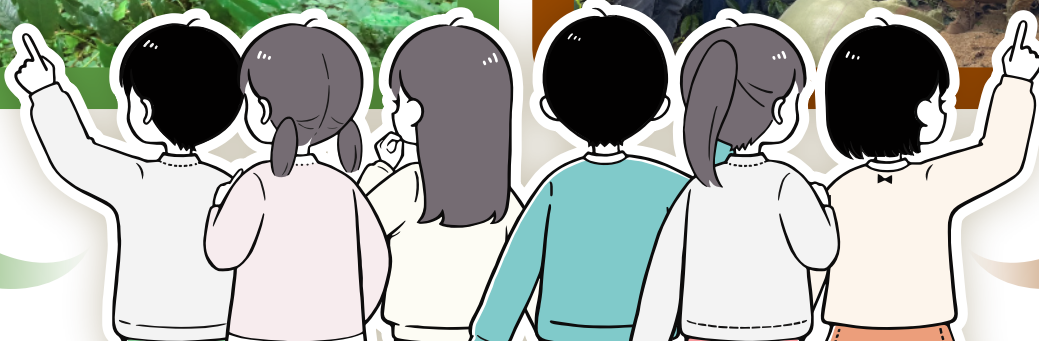
森林保全 プロジェクト

エチオピア



小規模生産者支援 プロジェクト

タンザニア





解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

森林保全プロジェクト エチオピア

- ・エチオピアの国土の約35%が森だったが、2000年には約3.8%にまで減少
- このままでは森林がなくなってしまう
- ・エチオピア政府の要請を受け、多くの森が残るベレテ・ゲラ地区を対象に、2003年からJICAが森林保全プロジェクトをスタート
- 2011年からUCCが参加



・ベレテ・ゲラ地区

エチオピアの南西部の地域。豊かな森があり、貴重な生態系が残っている。野生のコーヒーが自然に生えており、現地では昔からコーヒーを飲む文化がある。



解決策を調べてみよう

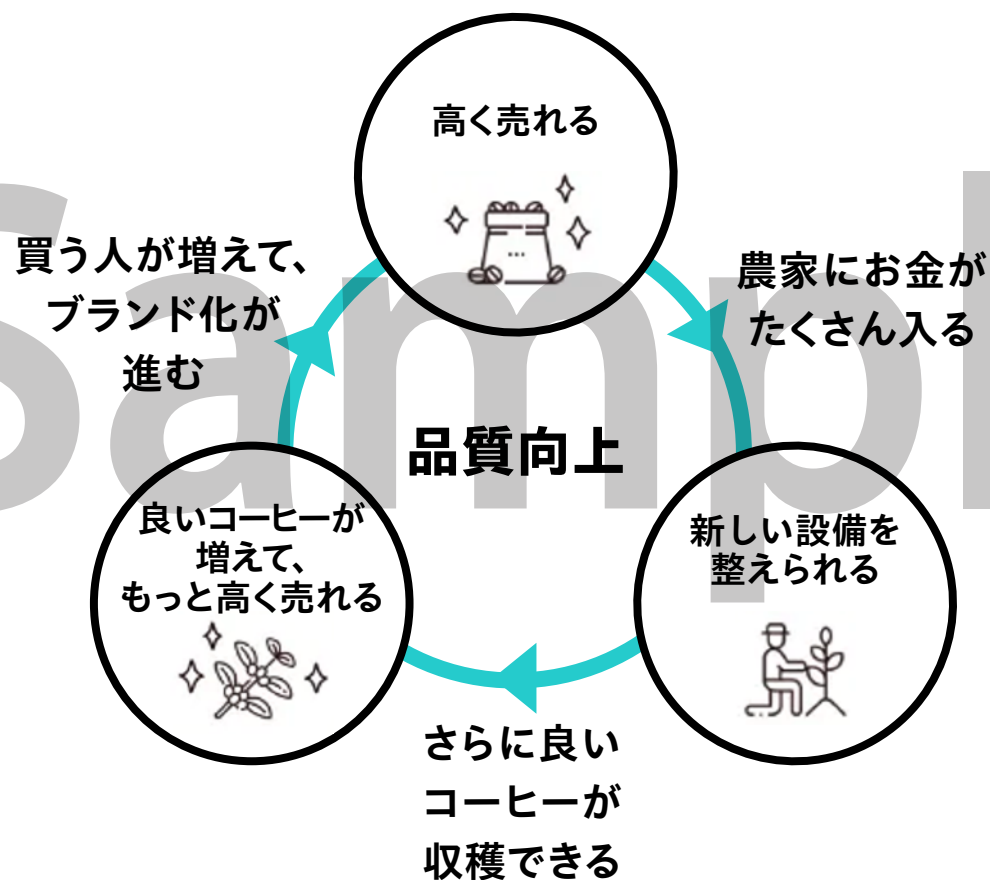
提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

森林保全プロジェクト エチオピア

ベレテ・ゲラ地区の森に自然に生えていた野生のコーヒーに希少価値をつけ、高値で販売することで、森林伐採せずに現金収入を得られる。



コーヒー栽培の技術指導や、品質向上、モチベーションアップのための取り組みを行ってきました。また、日本で初めてベレテ・ゲラ産コーヒーを製品化し、現在も販売を続けています。



解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

森林保全プロジェクト エチオピア

高く売れるコーヒーをつくるために、UCC が指導したこと



効率的な収穫方法

熟^{じゅく}していない実は味が悪くなる。また、山の中なので何度も収穫しに行くのは大変。そこで、多くの実が熟すタイミングで効率的に収穫する。



コーヒーの実の分別

どれくらい熟しているかによって味が変わるため、熟している実と熟していない実が混ざらないように分ける。



つゆよけなどの配置

コーヒーの実が十分に乾燥^{かん そう}していないと味が悪くなるため、安定して乾燥させる作業を続けられる設備をつくる。



解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

森林保全プロジェクト エチオピア

高く売れるコーヒーをつくるために、UCC が指導したこと



選別方法

品質の悪い豆が入ると、味が悪くなる。そこで、機械の自動選別にくわえて、最終的にはスタッフ見て確認し、品質の悪い豆を取りのぞく。



保管方法

近代的な倉庫へ保管することで、衛生的に管理したり、数や区画を細かく分けたりする。品質の良いプレミアムなコーヒーとして売ることができる。



収穫する人々への教育

コーヒーを収穫する人たちに、高品質なコーヒーの栽培方法を学んでもらい、ベレテ・ゲラがコーヒーの産地としてすぐれていることを理解してもらう。



解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

森林保全プロジェクト エチオピア

プロジェクトについて
教えてください



みなさんへの
メッセージ



むずかしいと思った
ことは何ですか？

中平尚己さん
UCC ジャパン株式会社
農事調査室 室長





解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

小規模生産者支援プロジェクト **タンザニア**

国際農業開発基金 (IFAD) が実施するプロジェクトに参加。

個人や家族などで経営しているコーヒー農家を支援。

品質のよいコーヒー豆は、より高い価格で買い取ってもらえるため、コーヒー農家の収入の安定にもつながる。



タンザニアのコーヒー農家さんが、自分たちの手で品質の良いコーヒーを栽培しつづけていけるように、安定した栽培方法や環境にやさしい農法を現地で伝えています。



肥料づくり

家畜のフンや、もみがらなどを混ぜ合わせ、発酵させる。プロジェクトが終わった後でも、現地の人たちが自分たちでつくれるように、現地で手に入る材料でつくっている。



解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

小規模生産者支援プロジェクト

タンザニア



せん てい 剪定について教える

剪定とは、枝を切って整えること。コーヒーの木は、一度実がついた場所には二度と実がつかないので、定期的に枝を切り、新しいわき芽を出して若返らせる必要がある。収穫量が増える以外に、木の健康も守れる。



台切りについて教える

台切りとは、木の幹を地上から数十 cm の位置で切ること。木の成長をうながし、回復させる効果がある。木を若返らせることで、収穫量を増やし、収入を安定させることができる。



マルチングについて教える

作物の根元の地面に覆いをすると、土の中の水分が保たれて、肥料をよく吸収するようになる。



解決策を調べてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment

UCC の取り組み

小規模生産者支援プロジェクト タンザニア

プロジェクトについて
教えてください



日比 真仁さん
UCC ジャパン株式会社
農事調査室 /
サステナビリティ推進室
兼任 係長

みなさんへの
メッセージ



むずかしいと思った
ことは何ですか？





わかったことをまとめよう

提供

UCC
Every coffee, every moment



UCC の取り組みについて、わかったことや思ったことをまとめてみよう



Sample



発表しよう

提供

UCC
Every coffee, every moment



ペアになった班の発表を聞いて、わかったことや思ったことをまとめてみよう



Sample



できることを考えてみよう

提供

UCC
Every coffee, every moment



授業を通して、自分たちにできることを考えてみよう

・今できること

・将来、大きくなったらしたいこと



理由



理由